

5 周辺開発の状況（G・I街区の開発想定）

G街区の開発〔2021年4月開業予定〕

G街区の開発では、文系学部及び看護学部の大学の設立、産学連携施設の設立が予定されています。地域に開放される多目的ホールや図書館機能を集積し、多くの学生が集まることによる、にぎわい創出や地域コミュニティへの寄与が期待されています。

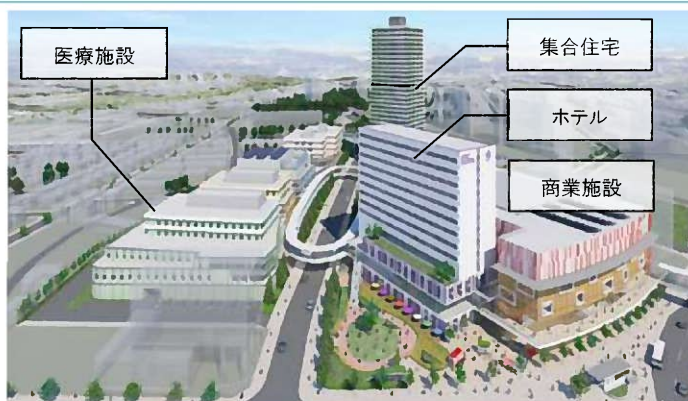


南郷通側から見たG街区のイメージパース

出典：新さっぽろ駅周辺地区 G・I街区公募提案審査報告書

I街区の開発〔2022年4月開業予定〕

I街区の開発では、医療施設4棟、集合住宅、宿泊施設、商業施設の整備が予定されており、にぎわいを生む広場空間をホテル前面、集合住宅後ろの2か所に整備することで、多様な機能集積による持続可能なにぎわいの創出が期待されています。



原始林通側から見たI街区のイメージパース

出典：新さっぽろ駅周辺地区 G・I街区公募提案審査報告書

再整備に向けて（周辺開発の状況を踏まえて）

G・I街区のような大規模な開発は、新さっぽろ駅周辺地区のまちづくりを進めるうえで非常に大きな効果をもたらします。

広場・公園においても、この機を逃すことなく、地区全体に最大限の効果を発揮できるような再整備が求められます。

とりわけ、隣接するG街区の開発により、学生を中心とした多くの若者が来訪することが予想されることから、周辺施設との動線上のつながりを強化し、**まち全体の回遊性向上と広場・公園自体のにぎわいを向上**できるような整備が求められます。

また、動線上のつながりのみではなく、周辺商業施設やG街区の教育施設との積極的な連携によって、若者や学生が活躍できるような利活用ニーズの発掘、にぎわい創出の新たな担い手の育成などを目指す必要があります。

第3章 再整備方針

1 再整備のテーマと方針

広場と公園は厚別区におけるにぎわい創出や自然を感じる貴重な空間として重要な役割を担っている一方で、各設備等の老朽化の進行や秋・冬の利用率の低さなど、種々の課題を抱えていることがわかります。

また、周辺は利便性の高い公共交通機関や多様な機能が集積されており、さらに市営住宅跡地を中心に周辺開発の活性化が予想されるなど、まちづくりにとって大きな可能性を秘めています。

そのため、引き続き広場における厚別区民まつり等を中心とした多くのにぎわいを支え、また更なる利活用を目指すこと、さらに、駅前の貴重なゆとり空間として日常的にも利用しやすいものとなるよう、利便性と安全性の確保を図ることができるよう再整備を進めます。

加えて、将来のにぎわい創出に寄与することを目指し、新さっぽろ駅周辺の回遊性向上やにぎわいの連続性に最大限寄与すること、またそのにぎわいを享受して、広場・公園自体がより魅力的な空間となることができるよう、再整備を進めます。

【再整備のテーマ】

にぎわいの創出

ゆとりと
やすらぎの確保

安心・安全
の提供

空間の有効活用と
まち全体への寄与

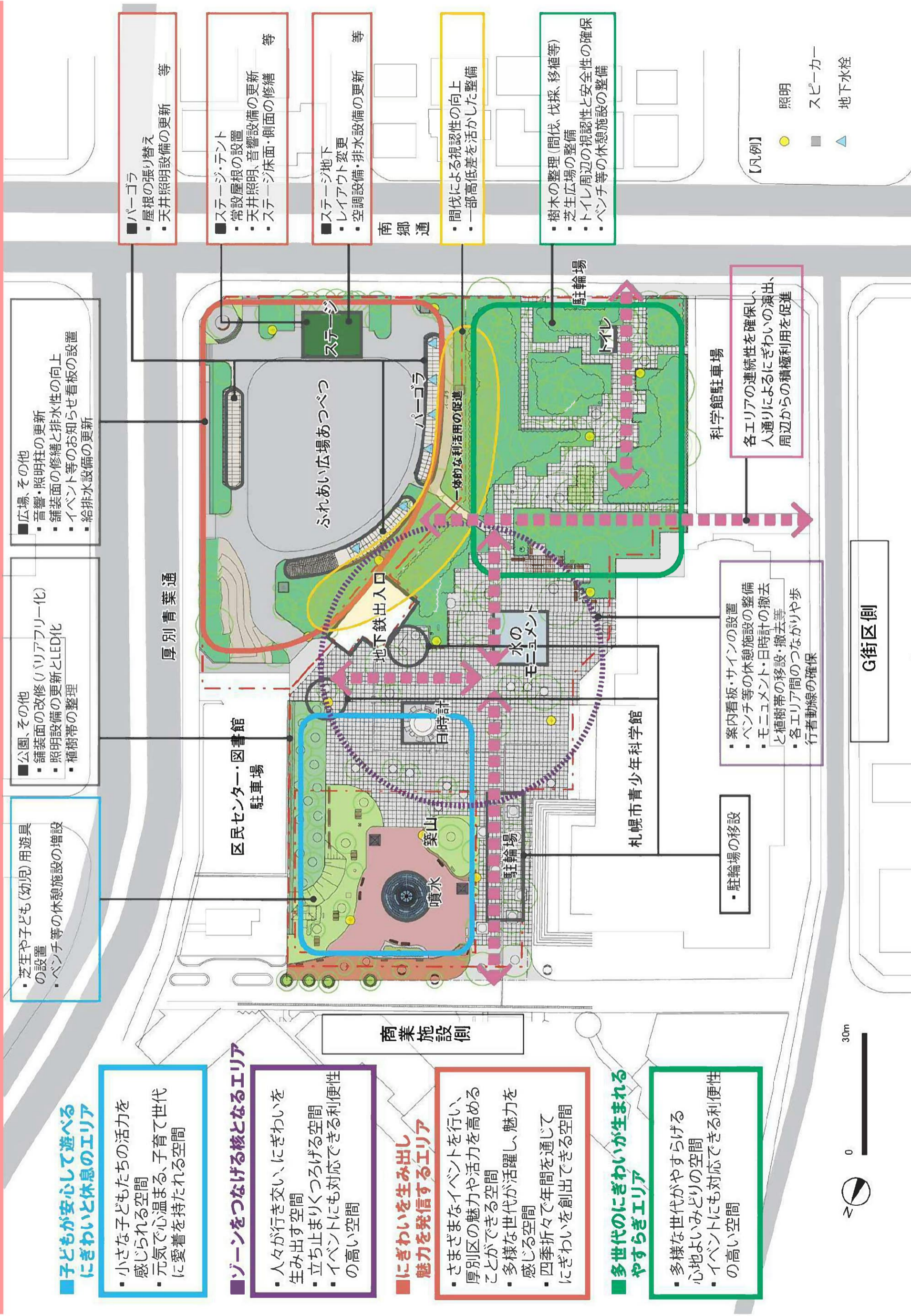
情報発信と
魅力の強化

【再整備方針】

- 子育て世代や若年層が愛着を持てる空間
- 多世代が訪れ、多くの交流が生まれる空間
- 1年を通じて利用される空間
- 多様なイベントが行われ、多くの人々が集まれる空間
- 日常的ににぎわいがあり、活力を感じられる空間
- 駅周辺で憩い、休憩できる空間
- まちなかに居ながら適度な自然が感じられる空間
- お昼休憩など日常的な利用が快適にできる空間
- 子どもたちが楽しく遊べる・親子が安心して遊べる空間
- 明るくて見通しが良く、誰もが安全に利用できる空間
- 広場・公園の一体的利用・効果的な管理・運営の可能性を広げる空間
- まち全体の回遊性向上に寄与し、周辺施設からのにぎわいを共有できる空間
- いつ何が行われているか、誰もが情報に触れることができる空間



2 各エリアに求められる役割と再整備計画図



■子どもが安心して遊べるにぎわいと休息のエリア

- 小さな子どもたちの活力を感じられる空間
- 元気で心温まる、子育て世代に愛着を持たれる空間

■ゾーンをつなげる核となるエリア

- 人々が行き交い、にぎわいを生み出す空間
- 立ち止まりくつろげる空間
- イベントにも対応できる利便性の高い空間

■にぎわいを生み出し魅力を発信するエリア

- ささまざまなイベントを行い、厚別区の魅力や活力を高めることができる空間
- 多様な世代が活躍し、魅力を感じる空間
- 四季折々に年間を通じてにぎわいを創出できる空間

■多世代のにぎわいが生まれるやすらぎエリア

- 多様な世代がやすらげる心地よいみどりの空間
- イベントにも対応できる利便性の高い空間

- 広場、その他
 - ・ 音響・照明柱の更新
 - ・ 舗装面の修繕と排水性の向上
 - ・ イベント等のお知らせ看板の設置
 - ・ 給排水設備の更新

- 公園、その他
 - ・ 舗装面の改修(パリアフリー化)
 - ・ 照明設備の更新とLED化
 - ・ 植樹帯の整理

- 芝生や子ども(幼児)用遊具の設置
- ベンチ等の休憩施設の増設

- パーゴラ
 - ・ 屋根の張り替え
 - ・ 天井照明設備の更新 等

- ステージ・テント
 - ・ 常設屋根の設置
 - ・ 天井照明、音響設備の更新
 - ・ ステージ床面・側面の修繕 等

- ステージ地下
 - ・ レイアウト変更
 - ・ 空調設備・排水設備の更新 等

南郷通

- 間伐による視認性の向上
- 一部高低差を活かした整備

- 樹木の整理(間伐、伐採、移植等)
- 芝生広場の整備
- トイレ周辺の視認性と安全性の確保
- ベンチ等の休憩施設の整備

【凡例】

- 照明
- スピーカー
- ▲ 地下水柱

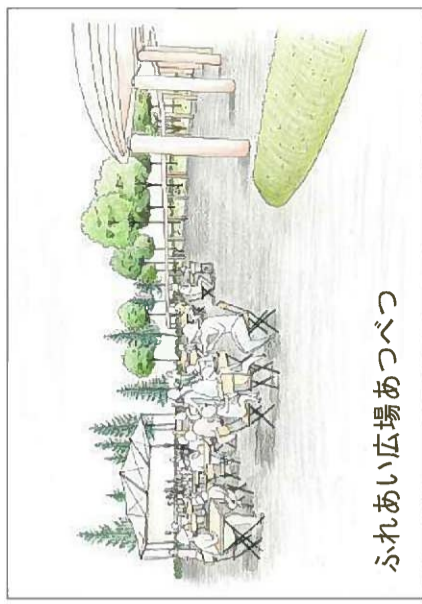
- 科学館駐車場
 - ・ 各エリアの連続性を確保し、人通りによるにぎわいの演出、周辺からの積極利用を促進

- 案内看板・サインの設置
- ベンチ等の休憩施設の整備
- モニュメント・日時計の撤去と植樹帯の移設・撤去等
- 各エリア間のつながりや歩行者動線の確保

- 駐車場の移設



【再整備イメージ】



ふれあい広場あつべつ・科学館公園 再整備計画

発行：平成 30 年(2018 年)3 月

企画・編集：札幌市厚別区市民部・土木部

〒004-8612 札幌市厚別区厚別中央 1 条 5 丁目 3-2

電話：011-895-2419 Fax：011-895-5930

URL：http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/machi/hiroba_seibi.html



SAPPORO



さっぽろ市
01-001-17-2532
29-1-198

本書は再生紙を使用しています。